

## **ELPH seminar**

講師： 早野 仁司 氏

(高エネルギー加速器研究機構 教授)

日時： 11月15日(木) 13時30分 ~

場所： 電子光物理学研究センター 三神峯ホール

題目： 超伝導加速空洞の最先端：表面の技術

### 概要：

世界の超伝導加速空洞の開発のトレンドは、ニオブ製加速空洞の性能を一気に倍増させる可能性の高い薄膜の技術に向かっている。

これは、2006年に発表されたグレビッチの多層薄膜構造の理論に端を発している。KEKでは、久保がその理論構築をグレビッチとともに行なっている。一方実験的には、高い $T_c$ 、 $H_c$ を持つ超伝導体薄膜の生成とその特性試験、そして多層構造薄膜の生成試験が、世界の各研究所で行われている。本セミナーでは、その背景と理論的解釈の試み、そして、日本における実験の最前線を解説する。